

福祉だより

社会福祉法人 泊村社会福祉協議会

第84号

令和5年7月1日発行

三島さん家の芝桜庭園 (倶知安)



デイサービスセンターは利用者様の「生活相談」「送迎サービス」「健康チェック」「入浴サービス」「給食サービス」「日常生活動作訓練」といった利用者様一人ひとりに合わせた支援を心掛けております。、デイサービスをご利用いただくと、社会的孤独感の解消や、心身機能の健康保持を図り、寝たきりを防止するとともに、介護されているご家族の負担の軽減をすることができます。介護予防の一環としてレクリエーションを提供しており、「脳機能の活性化」や「身体機能の維持・回復」の役割があり、種類として体を動かす「リズム体操」・頭を使う「脳トレ・クイズ」・指先を動かす「折り紙制作」等利用者様の状態に合わせたレクリエーションを提供し、利用者様の介護予防のため取り組んでいます。また、施設活動だけではなく、外出支援も取り入れており利用者様が楽しんで来られるように職員一同頑張っております。

●社会福祉法人 泊村社会福祉協議会

〒045-0202

古宇郡泊村大字茅沼村500番地の2

TEL 0135-75-3761

FAX 0135-75-3763

●泊村在宅老人デイサービスセンター

TEL 0135-75-3761

FAX 0135-75-3763

メールアドレス tomari-syakyo@ak.wakwak.jp

ホームページ <http://www.tomarimura-syakyou.or.jp>

令和5年度 泊村社会福祉協議会 事業計画

基本方針

人口減少、少子高齢化、過疎化、地域経済の疲弊が進み、地域社会のあり様が変わる中、既存の社会福祉制度やサービスのみでは対応できないほど、地域生活課題は複雑・複合化しています。

このような中、社協は地域福祉を推進する中核的な組織として、行政等との連携のもと、積極的な事業展開が求められるところでありますが、現状の事業の意義も地域に浸透しているとは言えない状況です。

引き続き、社協の地域福祉推進に関わる活動の一層の基盤強化を図り、地域で抱える様々な課題、新たな制度の動向等を念頭に置きながらの経営・介護保険事業運営、人材育成支援を実施するとともに、重層的な地域支援体制の構築を促進し、誰もが安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域づくり」を進める。

重点推進項目

- (1) 新型コロナの感染拡大の中、食料・電気代・生活必需品の値上がりの上昇や賃金の伸びが鈍い中で、家計負担が大きくなっており、今後もその動向に明るい兆しは見受けられていない状況である。そのような中であるが、住民同士のつながりを深め、相互支援サービスの充実を図る。
- (2) 生活困窮者の自立支援に向け、相談機関や包括的な早期支援の構築が必要であり、ライフラインサポート事業等の活用により地域社会に一步踏み出していくための支援を進める。
- (3) 質の高い介護サービスの提供に不可欠な人材の育成と定着は重要であり、専門性の高い人材の養成・離職防止に資するため、階層別・課題別の研修を実施し、福祉への関心と理解を広げ、福祉・介護人材の確保につなげ、村デイサービスセンター委託事業の質向上に寄与する。
- (4) 村内のボランティアをさらに拡大・発展を目指し、ボランティアポイント制度の創設により村民や企業のボランティア登録を促進し、活動への意欲向上を推進します。
- (5) 冬期の除雪サービス事業では、サービス希望者増加に対するボランティア協力員が減少している問題やサービス受給要件の見直しや除雪サービスの継続の方向性も含めて理事会における協議を実施。



ワークキャンプ事業(福祉教育)



おでかけサービス事業



除雪サービス事業



サロン活動支援



老人クラブ連合会(事務局)



ボランティアセンター運営

令和5年度 泊村在宅老人デイサービスセンター 事業計画

基本方針

泊村在宅老人デイサービスセンターでは、「在宅の虚弱老人等に対し、各種サービスを提供することによって当該老人の生活の助長、社会的孤独の解消、心身機能の維持向上等を図ること」や「利用者の心身の特性を踏まえて、要介護状態の軽減や悪化防止を図るため、又は要介護状態にならない予防的支援を目的として計画的な支援の提供に努める」ことを事業目的として掲げています。この事業目的に沿ったケアプランを基に、個々の利用者の通所介護計画を作成しサービスの提供を行っております。

重点推進項目

令和4年度も以前と同様に新型コロナウイルスの感染対策を実施しながら運営をしておりましたが、残念ながら2度の職員による感染のため休業を余儀なくされ、利用者様並びに関係者様にご迷惑をおかけすることとなってしまいました。

令和5年度より季節性インフルエンザと同様の扱いになりますが、高齢者施設では今までと同様に感染対策を実施しながらの運営となりますので、過去の反省を活かしてより一層感染対策に注力し運営するよう努力して参ります。

運営に関しましては、令和5年度より各種加算（介護職員処遇改善加算、個別機能訓練加算等）を取ることでデイサービスの収益を増やすと共にサービスの質の向上を図って参ります。

職員に関しましては、令和5年度より介護福祉士の有資格者が正職員として採用されます。より充実したサービスの提供が可能となりますので、今後必要とされるサービスを見極めながら関係各所と連携を図り、新たな事業展開を行えればと考えております。

各職員には令和5年度より契約致しました「オンライン研修」を活用して頂き、目標を持って介護に取り組むことを遂行してまいります。



お花見見学(外出レク)



クリスマス大会



しめ縄づくり



抹茶立て



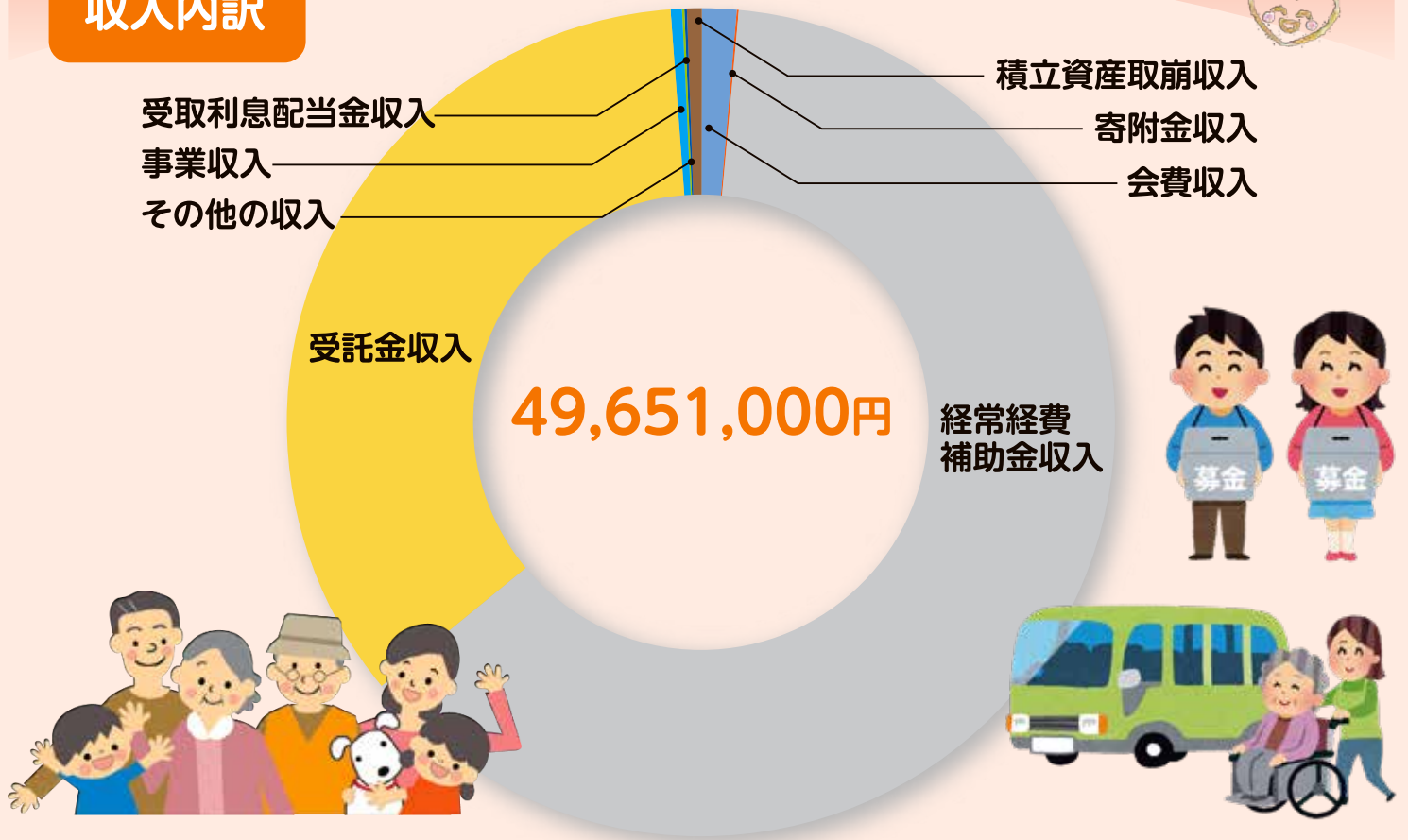
作品制作

令和5年度 収支予算ご報告

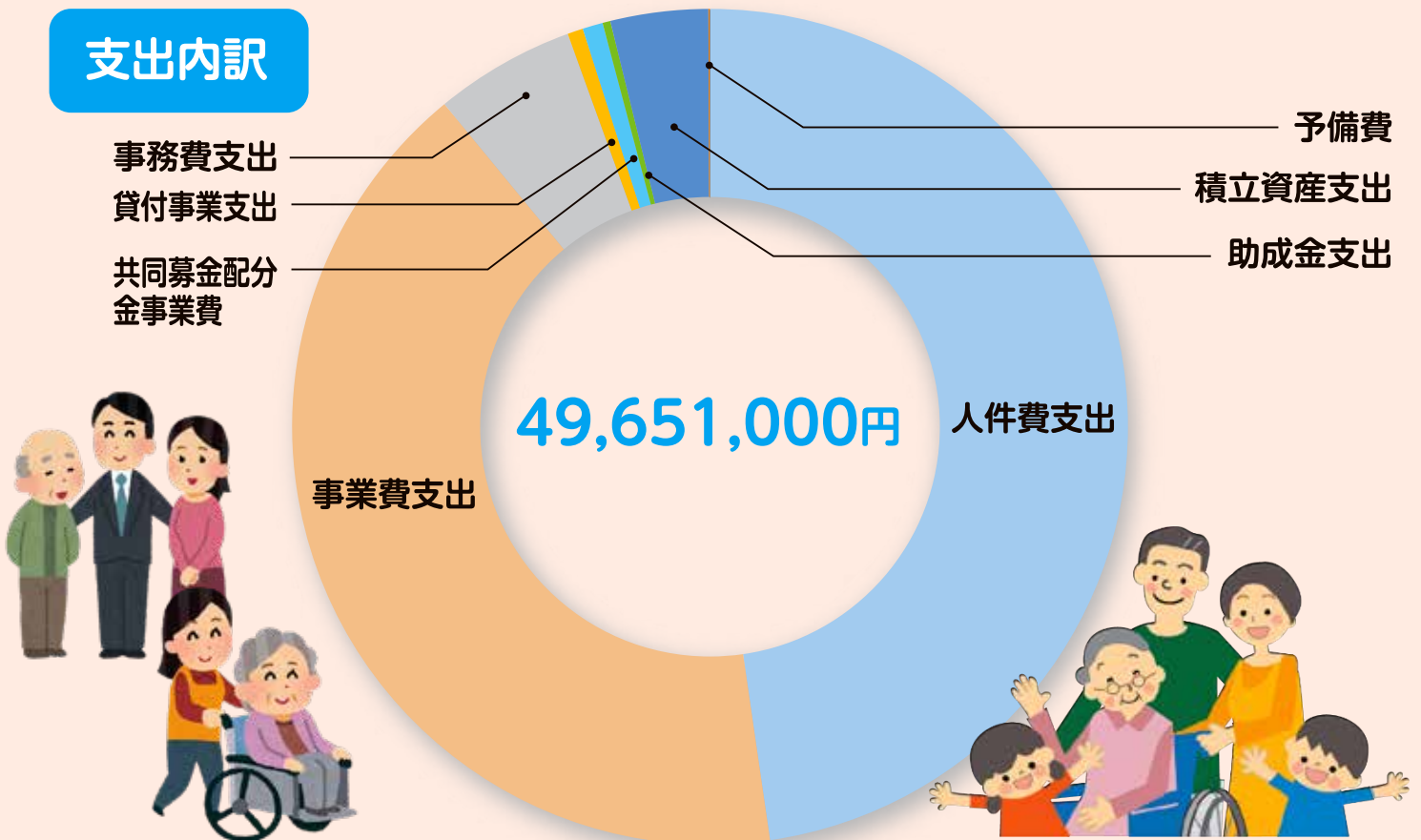
皆さんからご協力いただいた会費や寄付金、泊村からの補助金・委託金等を活用して、誰もが心豊かと幸せを実感できる「福祉のまちづくり」を目指して活動します。



収入内訳



支出内訳



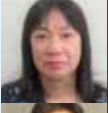
社会福祉法人 泊村社会福祉協議会 機構図一職員配置図

このたび社会福祉協議会役員改選に伴い、地域福祉の円滑な運営をととして「誰もが住みやすいまちづくり」を推進して参ります。村内の地域福祉の推進に努めて参りますので、今後とも泊村社会福祉協議会をよろしくお願い申し上げます。

役員（理事・監事）

	(新) 会 長	コバヤシ ツネジ 小林 常次
	(新) 副会長	タカハシ イワカズ 高橋 巖一
	常務理事	タカハシ ユキヒロ 高橋 幸大
	理事	テライ ヨシノリ 寺井 義則
	理事	タケイ カズコ 武井 和子
	理事	タカハシ ヒデトシ 高橋 英俊
	理事	ホバラ マサヒロ 保原 正博
	理事	フクハラ ミエコ 福原 美枝子
	理事	タケイ ダイソウ 武井 大三
	監事	ヌマザキ トオル 沼崎 徹

評議員

	評議員	イワタ タイコ 岩田 泰子		評議員	ホンマ ヨシオ 本間 義男
	評議員	オガワ アキラ 小川 晃		評議員	ミシマ シズオ 三島 静雄
	評議員	シブヤ ツヨシ 渋谷 剛		評議員	ヨシダ ジュンコ 吉田 純子
	評議員	ツシマ ヒデトシ 對馬 英登志		(新任) 評議員	ホソイ タダヨリ 細井 忠従
	評議員	トクナガ チカコ 徳永 千佳子			

評議員選任・解任委員会

	評議員選任 解任委員会	イダ ユウジ 飯田 有二		評議員選任 解任委員会	タケイ ダイソウ 武井 大三
	評議員選任 解任委員会	ユウキ サトシ 結城 智		評議員選任 解任委員会	クロダ ヤスノリ 黒田 康文
	評議員選任 解任委員会	ヌマザキ トオル 沼崎 徹			

デイサービス

	管理者兼 生活相談員	クロダ ヤスノリ 黒田 康文
	主任 介護職員兼 生活相談員	フクダ エイチ 福田 栄一

	主任 管理栄養士 兼介護職員	イトウ ユウコ 伊藤 友子		介護職員	エビコ ジュリ 蛸子 樹里
	(新採用) 介護職員	グエン・フォン・タオ		介護職員	ホシノ マキコ 星野 麻希子
	看護師 兼機能訓 練指導員	コタニ カズコ 小谷 和子		介護職員兼 事務職員	タカヤマ チヅル 高山 千鶴
	介護職員	シンボ チカコ 新保 司賀子		看護師 (代替)	タチザキ トシコ 立崎 敏子

法人運営

	常務理事兼 事務局長	タカハシ ユキヒロ 高橋 幸大
	係長	コバヤシ リカコ 小林 里佳子

	主任 福祉活動 専門員	シバタ ヒロキ 柴田 拓紀
	技能職員兼 用務員	ホンダ ヒデユキ 本多 秀行

	病院送迎 補助員	オサダ トモエ 長田 朋枝
---	-------------	------------------

～誰もが安心して暮らせるまちづくり～

令和5年度 社協会費のお願い



近年、家族や地域のかたちが変化し、物価高騰による生活への影響も続く中、人間関係が希薄になり、孤立化する人たちがお互いが無関心な中で発生する話題が浮き彫りになっています。

こうした課題には、地域の人たちがお互いに支え合うことが何よりも重要となっています。

泊村社会福祉協議会では、地域の皆様と一緒に「困ったときはお互いさま」の気持ちで支え合える仕組みづくりや安心して暮らすための一助となるような活動を行なっています。

皆様からお寄せいただいた会費や寄付金は、地域福祉活動の貴重な財源となります。趣旨を何卒ご理解いただき、今年度も社協会費へのご協力をお願い申し上げます。

会費の種類

一般会費

1世帯 1,000円

賛助会費

1口 3,000円

一般会費

1口 5,000円

会費の使用方法(一部) ～主な活動のご紹介～

ふれあいサロン事業



村内で実施している高齢者サロンに、本会が助成金交付等の支援を行い、継続的な活動が行えるよう助成いたします。また、助成するだけでなく、サロン相談・運営支援にも手助けし、サロンが継続的に行えるように支援していきます。

福祉イベント事業費「ふれあい広場」



児童から高齢者の幅広い年齢層に「福祉」について触れてもらうとともに、地域住民のコミュニティ活動の場として実施いたしました。また、泊村共同募金委員会と連携し、共同募金の啓発活動にも務めています。

ライフラインサポート事業(新規)



生計が困難で食材費や光熱水費、生活に必要な日用品の費用負担が困難世帯に支給をいたしました。物資だけではなく相談援助にも幅広く対応し、安定した生活が確保できるように支援していきます。

他にさまざまな事業等で会費を使用させていただいております。

新規採用 (4月1日から)

令和5年4月1日からデイサービスセンターに介護職員として採用されました『グエン・フォン・タオ』です。ベトナムから日本に留学後、「介護福祉士」を取得し、福祉施設で働いてました。デイサービスはまだまだ慣れない日々の業務ですが、毎日新たな学びがあり、やりがいを感じ仕事に取り組んでいます。柔軟で丁寧な対応を心掛け、皆さんから信頼していただけるよう頑張りたいと思います。これから、どうぞよろしくお願いいたします。



グエン・フォン・タオ

編集
後記

もうすぐ夏本番を迎え体調は崩されていませんか?暑いときには冷たいものをたくさん取りがちですが、体調管理に注意しながら、この夏を乗り切りましょう!また、5月8日から新型コロナウィルスが5類に変更となり、各地域のイベントも開催される予定ということもあり、今年の夏は、「お祭り」といった、夏ならではの行事をたくさん楽しみたいと思います!

